



本日の生徒作品

～ 26英田中学校便り

5月～

校長 板倉 智之



なでしこジャパンのふつに

新緑がほんとうに美しい季節になりました。皆様におかれましては、多忙の中ご健勝でおられますでしょうか。学校では、三年生は思い出多い修学旅行を無事終え、二年生は職場体験学習の準備、一年生は閑谷研修の計画、さらに、一年生にとっては初めての中間テストと目まぐるしく一学期の活動に生徒・職員共々はりきっております。美勝英支部総体が5/16, 17と実施され、どのチームもキャプテンを中心に全力で練習していた姿が印象に残りました。きっと7月4日から行われる地区の予選会では結果が期待できると思われます。また、吹奏楽部は、6月7日に倉敷市民会館である吹奏楽祭に参加しますので、ご声援をよろしくお願いいたします。

○ 5月10日のPTA総会、今年は土曜授業の一環として講演会も実施し、親子で学習しました。



保健室入り口には自分でストレスのチェックと解消法の紹介により基本的な生活リズムの作り方の呼びかけがあります

大阪より情報教育推進のため、「近藤 先生」をお迎えしました！！

～ 情報端末を使う上での 正しい知識の学習 !! ～

困ったときは一人で抱え込まず、まず保護者に相談することが一番大切。

5月9日には、学校支援ボランティアの小川さんのコーディネートで、近くの小林様・唐内様環境整備活動ありがとうございました。・・・紫外線が大変強い日でしたが・・・



「今年は1年生と1年団担当の職員も気持ちのいい汗を流し、地域の方とふれあいができました」

○ ～ 研修会より皆さんに お知らせしたいこと ～

- ①生徒に自身の良さに気づかせ、将来自分の生きる目的が明確になるよう支援し、社会に貢献するための基盤作りが大切である。
- ②授業がどれくらい生徒のものになっているかで、勝負できる教師になる必要がある。
- ③集団が集合化するとき、共通行動や相互依存的な関係、規範意識は消失していく。
- ④「学校が毎日楽しい」「いじめのない安心できるクラス」「思いやりを行動化できるクラス」この3つの視点が満たされれば、学力は必ず伸びる。
- ⑤大人や教員は「行動を先に見てしまう傾向がある」まず、心を理解する必要がある。

「生徒指導の原則」

⑥基礎学力の定着には「閾値を超える量が一番必要である」



臨時の集会

参考にさせて頂いた講師 : 「県教育長・広大附属教育実践センター栗原 先生」